

令和6年度「ちゅうごく街道交流会議」を開催しました



道路部
地域道路課



- 「夢街道ルネサンス」と「日本風景街道」の活動団体と関係者が一堂に会する「ちゅうごく街道交流会議」を、10月21日(月)広島YMCA国際文化センター 国際文化ホールにおいて、約120人の参加のもと開催しました。
- 令和5年度に「夢街道ルネサンス」に認定された『備中と道トレイル(笠岡～矢掛～井原～高梁)』より、これまでの活動について報告があり、その昔、魚(とと)を笠岡から吹屋まで歩いて運んでいた道を60年もの時を経て、仲間と探し歩いたご苦労や達成感、またこの歴史有る道を子どもたちに伝えたいという熱い思いをお話しになりました。
- シンポジウムでは、「街道から生まれる新たな循環～人と経済の循環を中心に～」をテーマに、平田観光農園平田会長の基調講演、また島根大学作野教授をファシリテーターとしてお迎えし、「銀山街道上下宿」や「古道津和野街道・廿日市」の地区を代表する方々との活発な意見交換をして頂きました。
- 最後に、平成13年より続く夢街道ルネサンス、平成19年より続く日本風景街道について、活性化に向けたビジョンを公表しました。

開会・挨拶

「夢街道ルネサンス推進会議」および「中国地方風景街道協議会」



会長 芦谷茂 中国経済連合会会長



顧問 林正道 中国地方整備局長



会議には各地区から約120人が参加

令和5年度認定地区授賞式及び活動紹介



授賞式



「備中と道トレイル」
金子氏

シンポジウム「街道から生まれる新たな循環～人と経済の循環を中心に～」

これまでのちゅうごく街道交流会議では、はじめからパネルディスカッション方式の意見交換会でしたが、今年度は、新たな取り組みとして、基調講演や、代表地区の活動紹介を行った後に、講演者全員で意見交換を行いました。まず初めに委員である島根大学の作野教授に趣旨説明をして頂き、基調講演は平田観光農園の平田会長にお話し頂きました。中山間地抱える課題、また次世代に向けた豊富な資源の活用方法など、大変貴重なお話をして頂きました。その後、代表地区として「銀山街道上下宿」「古道津和野街道・廿日市」の方と一緒に意見交換を行い、課題の解決に向けたヒントや刺激を得るとともに、今後の更なる飛躍に向けて地区相互や関係行政機関等との連帯を深めていく必要があると認識する良い機会となりました。



ファシリテーター
作野 広和 委員
(島根大学 教授)



ファシリテーター
作野 広和 委員
(島根大学 教授)



基調講演
平田 克明氏
(平田観光農園会長)



「銀山街道上下宿」
守本 祐子氏



「古道津和野街道・廿日市」
中尾 文弘氏

会議の最後には、事務局より、中国地方の未来に向けて、この夢街道ルネサンス及び日本風景街道に関わる地区がより発展出来るよう今後の活性化に向けたビジョンを公表し、大盛況のうちに閉会しました。